

A2378 京急 2000形 3扉 改良品 8両セット

予価:24,300円(税別)

JANコード:135662 カートン内入数:12

A2379 京急 2000形 4両編成 3扉 改良品 4両セット

予価:16,700円(税別)

JANコード:135679 カートン内入数:12

A7960 京急 2000形 3扉
30周年リバイバル塗装 8両セット

予価:24,300円(税別)

JANコード:136782 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

実車

京浜急行は1982(昭和57)年、「快速特急」用の新型車両として、2000形を登場させました。従来より快速特急用として活躍していた600形を踏襲する形で2扉・クロスシートの基本形態を引き継ぎつつ、両開き扉、2灯式配置前照灯の採用、くの字型の前面形状などの新機軸も盛り込まれ、次代を担う主力車両としての意匠が凝らされました。界磁チョップ制御方式を採用し、歯車比は同社で最も低い4.21で、設計最高速度は130km/hです。8両編成と4両編成の2000形が各6本ずつ、計72両が製造されました。

登場以来長らく京浜急行の看板車両として活躍してきましたが、1998(平成10)年に後継形式となる2100形が運転を開始したことに伴い、3扉・ロングシートへと改造する工事が行われました。現在も朝夕ラッシュ時の優等列車や「エアポート急行」などを中心に活躍を続けています。2013(平成25)年1月には2000形登場30周年を記念してトップナンバーの2011編成が登場当初の窓周りに太いアイボリーを配した塗装に変更されて大きな話題になりました。

商品概要

- ・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、通過表示灯、前面表示器点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付
- ・フライホイール付動力ユニット搭載
- ・台車を立体的に改良
- ・パンタグラフ改良

京急レッドのボディ 窓下に白帯



・弱冷房車が2両設定された後の姿(A2378)

・連結器胴受部品装着

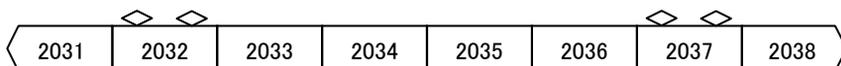
・A2378とA2379を連結させて最長の12両編成がお楽しみいただけます

編成図

A2378

A2379

(C)KEIKYU



ライト

(M)

←三崎口・浦賀・新逗子

ライト

品川→



ライト

(M)

←浦賀・新逗子

ライト

品川→

京急レッドのボディ+窓周り白



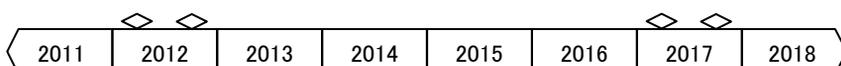
・デハ2013、デハ2017は弱冷房車

・連結器胴受部品装着

・A7960とA2379を連結させて最長の12両編成がお楽しみいただけます

編成図 (A7960)

(C)KEIKYU



ライト

(M)

←三崎口・浦賀・新逗子

ライト

品川→

オプション 幅狭室内灯:G0005/G0006/G0007/G0008, マイクロカプラー密連・灰:F0002

付属品 行先ステッカー、連結用カプラー